



SHIDAXVISION

第18期 決算のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日

To Our Shareholders

■ 株主の皆様へ



代表取締役会長兼社長

志太 勤一



株主の皆様には平素より格別のご支援ならびにご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

2019年3月期はレストランカラオケ事業における資本業務提携締結など、事業ポートフォリオ・組織構造を整備し、経営改革を着実に実施してまいりました。特に成長市場である地方自治体からの受託業務を行う社会サービス事業では、積極的な営業活動を促進し、多くの新規受託案件を獲得する成果を得ました。

ただ、レストランカラオケ事業を主因として純資産が毀損いたしました。早期の業績を回復させる成長資金を得るため、誠に申し訳ございませんが、当期の期末配当につきましては、実施を見送ることとさせていただきます。当社は、配当が株主の皆様にとって重要なものであることを深く認識しており、懸命の経営改革に取り組み、必ずや当社グループの財務業績を改善させ、配当の実施を再開する所存です。

当社グループは、2019年4月1日より、新たな成長戦略をスタートさせました。今後も、日本に類を見ない総合サービス企業として、持続的な企業価値の向上に努め、事業を通じて「人と人との絆を育み、社会を健康に美しくするソリューション・カンパニー」を目指し邁進してまいります。

株主の皆様には、引き続き当社グループへのご理解とご支援をお願い申し上げます。

Snapshots of SHIDAX

シダックスの「今」と「これから」をダイジェストでお届けします

詳細は
こちら

P.1 株主の皆様へ

- ◆ 経営改革を着実に実施、社会サービス事業が順調に進捗
- ◆ 早期の業績回復に向けた成長資金調達のため、当期の配当は見送り

詳細は
こちら

P.2-3 業績ハイライト

- ◆ 第1四半期におけるシダックス・コミュニティ(株)事業譲渡により減収となるも、間接コスト削減により、前期比で営業増益

詳細は
こちら

P.4-5 シダックスの成長戦略

- ◆ 「トータルアウトソーシングサービス」を基軸にB to B事業、B to P事業の拡大を目指す

トピックス P.7-8

- ◆ 静岡県伊豆市の観光施設「修善寺虹の郷」の受託運営を開始
- ◆ 大新東株式会社が貸切バス事業者安全性評価認定制度で「★★(2つ星)」を獲得

詳細は
こちら

お知らせ P.9-10

- ◆ タグライン・ロゴマークを刷新

詳細は
こちら

SDGsへの取り組み P.9-10

- ◆ 国際社会の目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」を考慮した事業活動を推進

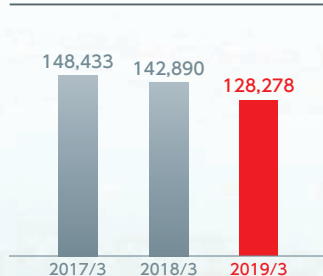
詳細は
こちら

主要な経営指標の推移 (百万円)

	2017/3	2018/3	2019/3
売上高	148,433	142,890	128,278
営業利益	1,269	1,169	1,739
経常利益	△2,966	△1,387	420
親会社株主に帰属する当期純利益	△3,220	△1,396	△3,284
総資産	67,223	48,143	38,967
有利子負債	37,801	22,180	14,825
純資産	7,403	5,040	5,003
自己資本比率 (%)	11.0	10.2	12.3
現金同等物期末残高	7,894	8,955	7,011
1株当たり配当金 (円)	15	15	0

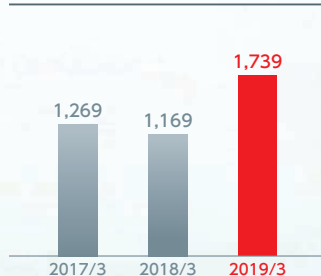
売上高

(百万円)



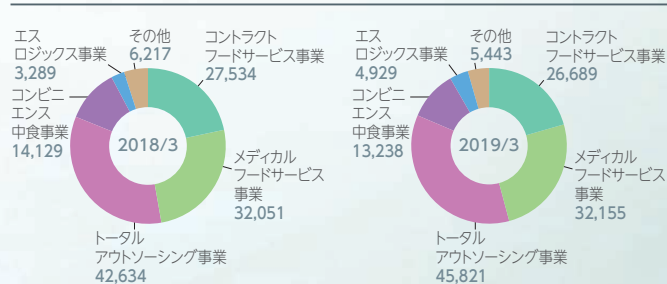
営業利益

(百万円)



セグメント別売上高

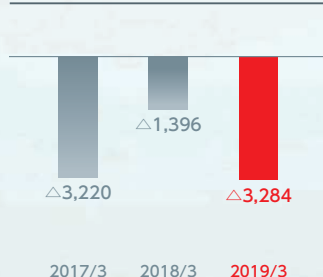
(百万円)



※ 2018年6月7日付けで連結子会社であったシダックス・コミュニティ㈱の持分81%及び当社が保有する債権を㈱B&Vに譲渡したことから、当期からレストランカラオケ事業セグメントを除外しております。それに伴い、前期においてもレストランカラオケ事業の記載をしておりません。

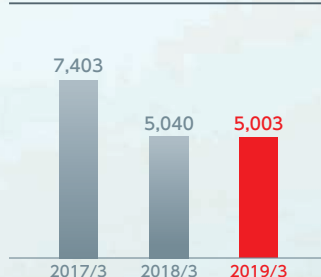
親会社株主に帰属する
当期純利益

(百万円)



純資産

(百万円)



2019年3月期の業績

■ 売上高は、トータルアウトソーシング事業において、学童保育・児童館受託などの社会サービス事業が概ね堅調に推移したものの、シダックス・コミュニティ㈱事業譲渡をカバーするに至らず、前期比10.2%減。

■ 営業利益は、間接部門での経費削減が予想以上の進捗になったことなどにより、通期業績予想値を大幅に上回り前期比48.7%増。

「トータルアウトソーシングサービス」を基軸に B to B事業、B to P事業の拡大を目指す

B to B事業

潜在市場の開拓と 収益構造の強化



B to B事業においては、「潜在市場の開拓」と「収益構造の強化」の2つを基本方針として事業の拡大を推進してまいります。当社ならではのトータルアウトソーシングサービスを活かし、アウトソーシング案件の一括受託による収益拡大を図ります。フードサービス、車両運行、売店・施設管理を軸として、その他のアウトソーシングニーズの汲み取りを行い、ソリューション提案を行ってまいります。同時に、収益構造の強化策として、ローコストオペレーション体制の強化を図り、スケールメリットが最大限活かせる一元物流システムの利用促進と併せて、運営の安定化と競争力強化に努めています。

トータル アウトソーシングサービス



B to P事業

トータルアウトソーシング サービス推進による成長 市場に対する優位性の確立



B to P事業においても、B to B事業同様、トータルアウトソーシングの推進を軸とした事業運営を目指します。成長市場である学童保育分野および多様化する地方創生ニーズに対して、グループ総合力を活かしたトータルアウトソーシングサービスによるソリューションを提供いたします。同時に、ニーズに対応するための専門部署を設置し、地域密着型の営業体制の整備を進めています。シダックスグループの実績と総合力による市場優位性を活かしながらも、成長市場のニーズに合わせる提案で差別化を図り、新規案件の受託獲得を促進してまいります。

ユニゾン・キャピタルとの戦略的パートナーシップの構築について

2019年5月17日に発表いたしました通り、当社は迅速な経営改革の実施により持続的な成長を図ることを目的に、ユニゾン・キャピタル株式会社と資本業務提携を締結いたしました。優先株式の発行により資本金の高い資金調達を行い新たな成長資金とし、ユニゾン・キャピタル社の豊富な経営ノウハウおよび業界に対する深い知見を、経営改革のために直接活用する体制を整備し、企業価値の向上を目指してまいります。

静岡県伊豆市の観光施設「修善寺虹の郷」の受託運営を開始

当社グループの事業会社で、公共施設の運営管理事業等を行うシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社は、2019年4月1日より指定管理者として静岡県伊豆市が所有する公園「修善寺虹の郷」の受託運営を開始し、4月27日のゴールデンウィーク初日に、プレオープンイベントを開催いたしました。2019年9月1日のリニューアル・グランドオープンに先駆け、当日は先着500名限定で「中伊豆ワイナリーヒルズ」のオリジナルワイン1本をプレゼントしたほか、イギリス・カナダ・日本の民族衣装をイメージしたお子様用のコスチュームを無料で貸し出したしました。当社グループが同伊豆市で自社運営する、ワイナリー、ホテル、温泉やアクティビティが一体となったアミューズメント施設「中伊豆ワイナリーヒルズ」で培ったノウハウも活かし、伊豆市および地元自治体、地域の皆様と協力しながら、地域を活性化する施設づくりを目指してまいります。



大新東株式会社が貸切バス事業者安全性評価認定制度にて「★★（2つ星）」を獲得

2018年12月19日、当社グループの事業会社で、車両運行管理事業を行っている大新東株式会社は、貸切バス事業者安全性評価認定制度において、「★★（2つ星）」安全性評価認定を受けました。同社は、2011年度よりスタートしたこの認定制度の「★（1つ星）」認定を同年に受けております。今後も変わらぬ安全で行き届いた貸切バスサービスを提供してまいります。

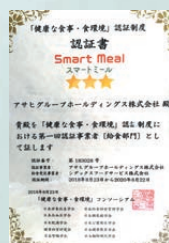


貸切バス事業者安全性評価認定制度とは？

2011年度より運用を開始した、公益社団法人日本バス協会において、貸切バス事業者からの申請に基づき安全性や安全確保に向けた取組状況について評価を行い、優良な貸切バス事業者を認定・公表するもの。

当社グループの運営する社員食堂・病院内レストランがスマートミール認証を取得

当社グループの事業会社のシダックスコントラクトフードサービス株式会社と、シダックスフードサービス株式会社が受託運営する3つの店舗・事業所で、「健康な食事・食環境（通称：スマートミール）」の認証を取得いたしました。スマートミールとは、健康に資する可能性のある、栄養バランスのとれた食事の名称で、栄養素や野菜量などの基準が設けられています。2018年4月から開始した第1回目の審査の結果、「給食部門」において、アサヒグループホールディングス(株)店、YKK AP(株)四国製造所店、恵寿総合病院グルメプラザけいじゅ事業所が認証を取得しました。その中で、アサヒグループホールディングス(株)店は、最高ランク星3つの認証を取得しています。当社グループは、今後も「安心・安全」で、おいしく・楽しい食事提供を推進してまいります。



タグライン・ロゴマークを刷新

<新ビジョン>

人と人との絆を育み、社会を健康に美しくする

ソリューション・カンパニー

<新タグライン>

人と社会を健康に美しく

<新ロゴマーク>



当社グループは、2019年4月1日にタグライン・ロゴマークを刷新いたしました。1960年5月に社員食堂の受託運営を行う給食会社として設立し、現在では、「すべては未来の子どもたちのために」を理念に、フードサービス、公共サービス、車両サービス等の事業を多岐に渡り展開しております。この度、事業ポートフォリオを整備し、新たな成長・拡大へ向けて始動するための決意として、グループ共通のビジョンを策定しました。併せてタグライン・ロゴマークを刷新し、当社の想いを表現しております。新しいビジョンの実現に向けて、今後さらなる発展を目指してまいります。

Efforts for SDGs

SDGsへの取り組み

SDGsの達成に向けた活動を推進

当社グループは、企業理念に基づき、社会問題解決型企業、健康創造企業として、国際社会の目標である持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）の達成に向けた取り組みに力を入れています。



世界を変えるための17の目標

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

取り組み事例のご紹介

地域おこし鬼ごっこキャラバン隊

当社は、一般社団法人鬼ごっこ協会と協働で、世代を越えて誰もが楽しめる「鬼ごっこ」を通じて子ども達や地域社会のために活動しています。①文化の継承②現代社会の課題解決③親子、人と人の結びつけを目的に、当社グループの事業会社が受託運営する学童クラブなどでスポーツ鬼ごっこの体験会やイベントを開催しています。

関連するSDGsの項目



会社概要 Corporate Profile

(2019年3月31日現在)

商号	シダックス株式会社
英文商号	SHiDAX CORPORATION
設立年月日	2001年4月2日
資本金	10,783百万円
従業員数	8,844名(連結)

グループ会社数	子会社：18社 関連会社：8社
本店所在地	〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3
本社事務所	〒150-0041 東京都渋谷区神南一丁目12番10号 シダックス・カルチャービレッジ

株主様インフォメーション

当社は株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社の商品や事業活動への理解を深めていただくことを目的として、株主優待制度を実施しております。この度、レストランカラオケ事業の資本業務提携を機に協議検討を重ね、自社グループ活動を一層ご理解いただきたく、株主優待制度の一部を変更いたしました。

※2019年3月末時点の株主名簿に記載または記録された株主様より対象となります。

変更の概要

- 保有株式数に応じて、①自社グループ製品②優待券のどちらかを選択

100株以上500株未満 **変更なし**

⇒ ①自社グループ商品(2,000 円相当分)

②カラオケ・シダックス店舗でご利用いただける優待券5枚
(2,700円相当分)

500株以上 **変更あり**

⇒ ①自社グループ商品(6,000 円相当分) → **(12,000 円相当分)**

②カラオケ・シダックス店舗でご利用いただける優待券25枚
(13,500円相当分) → **優待券10枚(5,400円相当分)**

詳細な内容につきましては、同封の「株主優待案内チラシ」をご確認ください。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
期末配当の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031(フリーダイヤル)

